

# 東九州 神楽人の祭展

神楽人とは、神楽を継承し神楽奉納に関わる人たち、そして神楽に集い楽しむ人々すべて。

今なお国内に5千を超える神楽団体が継承されており、福岡、大分、宮崎の東九州エリアにも多くの神楽が伝え継がれています。

暮らしに根差した神楽文化は、各地それぞれの特色に彩られ現代に伝わります。

能楽堂では初の開催となる本公演。所縁深き能舞台に3県の神楽が集い、そして今年は、世界の安寧を願い奉納されます。



## 京築神楽

Keichiku-kagura  
from Fukuoka



福岡県北東部に位置する京築地域では、古くから神楽等に関わる祭礼が繰り広げられ、小集落ごとに四季折々の催事として継承されてきました。全国各地の神楽が時代の流れとともに途絶えていく中、京築地域では、里の人々によって神楽が大切に守られ、次世代へと受け継がれています。現在、京築地域では、28もの団体が国重要無形民俗文化財として指定された「豊前神楽」として活動しています。

出演団体：道場寺神楽調(行橋市)、中村神楽保存会(豊前市)、横瀬神楽調(みやこ町)



## 庄内神楽

Shonai-kagura  
from Oita



庄内神楽は大別して阿蘇野地区系と庄内地区系の二流派があり、前者は朝地町、深山神楽から伝授された深山流岩戸神楽。後者は大野町大山神楽より浅草流岩戸神楽が伝授され、さらに中国地方の神楽の長所を取り入れた神楽です。今回出演する雲取神楽社は、昭和2年に昭和天皇即位を記念して発足。庄内神楽の文化・伝統継承につとめ、地域青少年に舞の指導も行うなど、健全育成にも力を入れ、神楽を通し感動を伝えています。



## 生目神楽

Ikime-kagura  
from Miyazaki



生目神楽は宮崎県宮崎市の生目神社に伝わっており、3月の中旬頃に奉納されるため春神楽に分類されています。この神楽が伝わる地域は宮崎平野が広がっており、演目にも稲作地帯の文化が反映されています。

稲作の豊穰を願う舞が番付の後半に置かれており、その内の、豊作を祝い夫婦で餅をつく舞「杵舞」と田の神と神主が問答し、増殖の原理を説き豊作の予祝をする「田ノ神」は特に重要視されています。

## INFORMATION

出演：京築神楽(福岡県)、庄内神楽(大分県)、生目神楽(宮崎県) ※詳細は後日HPに掲載いたします。  
【新型コロナウイルス感染予防のために】○マスクの着用、検温、手指消毒にご協力をお願いします。  
○密を避けるために、間隔をあけて着席していただきます。○体調がすぐれない場合は参加をお控えください。○参加者の氏名・連絡先を記載した名簿を作成し、来場者の感染が判明した場合は、保健所等の公的機関へ名簿の情報提供を行いますのであらかじめご了承ください。

## 鑑賞無料

※鑑賞希望の方は事前に以下の方法で申し込みが必要です。

### お申込み方法

電話、WEBにてお申し込みください。当選者の発表は入場整理券(はがき)の発送及びメール送信をもって代えさせていただきます。

電話 **092-732-1688** 公演事務局(スリーオクロック内) 平日10:00-18:30 ※祝日を除く。

WEB <https://3pm-net.com/entertainment/kagurabito> または QRコード

申し込み期間：11月4日[水]—11月27日[金]

※応募多数の場合抽選となります。●一度にお申し込みできる人数は4名までです。



大濠公園能楽堂  
〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-5  
地下鉄：大濠公園駅より徒歩5分  
西鉄バス：大濠公園バス停より  
徒歩3分、黒門バス停から徒歩3分

お問い合わせ 「東九州神楽人の祭展」 公演事務局(スリーオクロック内) 電話：092-732-1688 (平日10:00-18:30 ※祝日を除く。)

タイトル揮毫：福岡県立青豊高等学校書道部 3年 松本 紫音さん